

令和3年度 京都市立桂徳小学校 学校経営方針

めざす学校像

- ・子どもが毎日楽しく通いたくなる学校
- ・地域に信頼され、地域と共にあゆむ学校

めざす教職員像

- ・一人一人の子どもを理解し、愛情をもって関わっていく職員
- ・研修や研究等、自己研鑽に励み切磋琢磨して高め合う職員
- ・明るく仲の良い助け合える職員集団

京都市の学校教育・目指す子ども像

「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」



令和3年度 学校教育において重視する視点

■子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と

「自ら律する力」を学校全体の教育活動の中で高める。

◎主体的・対話的で深い学びを重視した授業を通して、学びの質を高める。

◎日々の授業と家庭学習との連動を通して、自学自習の習慣化を図る。

学校運営5つの柱 ～全教職員が進める確かな学校教育～

- ①「いのち」～子どもの命を守り切る～
- ②「よろそい」～多様な子どもを誰一人取り残さない教育を進める～
- ③「つとめ」～教職員の職責を自覚し、研鑽することで、教育の質を高める～
- ④「ひろがり」～カリキュラムマネジメントの視点をもって社会に開かれた教育課程を実現する～
- ⑤「つながり」～校種間連携・接続により子どもを支える～

令和3年度 学校教育基本指針

「生きる力」を育む15の取組 ～知・徳・体の調和のとれた育成～



学校教育目標

心豊かに たくましく 自ら学ぶ 桂徳の子

～子どものよさを伸ばす教育の推進～



豊かな心（徳）

6. 道徳教育の充実
7. 伝統文化や芸術を通じ、豊かな感性・情操を育む教育の充実
8. 規範意識の育成
9. 多様性を理解する姿勢の涵養
10. 支え合い高め合う集団づくりの推進と絆づくり

健やかな体（体）

11. 健康やスポーツの実践と体力の向上
12. 保健教育の充実
13. 飲酒・喫煙・薬物に関する指導
14. 安全教育の充実
15. 食に関する指導の推進

確かな学力（知）

1. 社会とのつながり・接続を実感できる授業への改善
2. 基礎的・基本的な知識・技能の習得と言語活動の充実
3. 探究活動を通して、主体的・対話的で深い学びの実現
4. グローバル化時代に対応する実践的英語力の育成
5. LD等支援の必要な子どもの学力向上

めざす子ども像

け んこうで明るい子

い けんをもち、学び合う子

と もだちを大切にする子

く りかえし何度も挑戦する子